

# 環境経営レポート

高崎冶金工業株式会社

## 《ご挨拶》

高崎冶金工業株式会社は1951年創業以来、自動車部品又はカーコンプレッサー部品製造業として歩んでまいりました。当社は金属熱処理（焼入、高周波焼入、ガス浸炭、アルミニウムT4, T5, T6処理）と機械加工部品を加工しています。焼入から研磨仕上加工までの一貫して社内で加工できる体制が完備しております。”顧客の求める品物を、顧客の求める条件で”をモットーとして社業を進めております。次頁の環境方針を基に環境活動を展開し、地球環境に優しい企業として環境への配慮も企業活動の大きな役割として捉え新たな一步を踏み出しました。以下「環境経営レポート」としての取組みをまとめましたので、私たちの取組みをご高覧の上、ご指導、ご指摘をいただき次の環境活動に生かしていきたいと存じます。

高崎冶金工業株式会社

代表取締役社長

川原 輝雄

## 《目次》

- |                 |       |
|-----------------|-------|
| 1. 環境方針         | P-1   |
| 2. 事業活動の規模      | P-2   |
| 3. EA21推進体制     | P-3   |
| 4. 環境目標とその実績    | P-4   |
| 5. 環境活動の取組計画と評価 | P-5・6 |
| 6. 環境関連法規制の遵守   | P-6   |

# 1. 環境方針

## 〔基本理念〕

当社は、鋼に魂を入れ地球環境の保全を人類共通の最重要課題のひとつと認識して、地球環境に配慮した企業活動に努めます。

## 〔基本方針〕

より良い環境社会へ向けて

- ① 一般の人に広く開示。
- ② 当社で働く人たちへの周知。

継続的改善として

- ① 法律の遵守  
法規制その他の要求事項を守ります。
- ② 3Rの推進  
リデュース・リユース・リサイクルを推進し企業市民として責任を果たします。
- ③ MOTTAINAIの実行  
限られた資源を有効に使い廃棄率の削減に取り組みます。
- ④ エネルギーの有効利用  
節電に努め燃料の使用効率向上に常に挑戦します。

2011年 9月 3日

高崎冶金工業株式会社

代表取締役  
川原 輝雄

## 2. 事業活動の規模

### 1. 事業所及び代表者名

高崎冶金工業株式会社  
代表取締役社長 川原 輝雄

### 2. 所在地

〒370-0871  
群馬県高崎市上豊岡町561-9

### 3. 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先

代表責任者 : 代表取締役社長 川原 輝雄  
環境管理責任者 : 常務 川原 康治  
担当 : E A 2 1 事務局 佐野 敬介 市川 浩  
TEL : 027-343-2808  
FAX : 027-343-1549

### 4. 対象範囲

高崎冶金工業株式会社 全組織

### 5. レポートの対象期間

75期（2023年6月～2024年5月）一年間の活動。

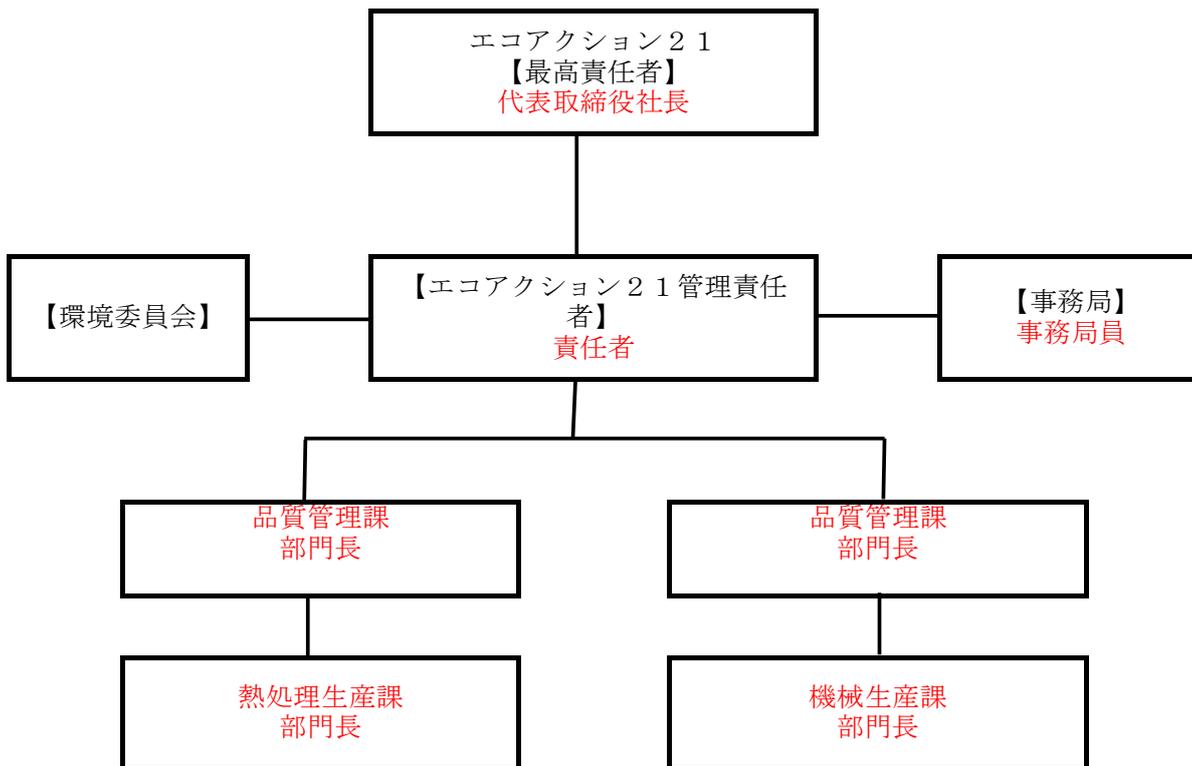
### 6. 事業の内容

金属熱処理および自動車部品の機械加工

### 7. 事業規模

活動規模	単位	2021年度 (73期)	2022年度 (74期)	2023年度 (75期)
売上高	百万円	204	190	257
従業員数	人	25	19	16
延べ床面積	m <sup>2</sup>	2689.97	2689.97	2689.97

### 3. EA21推進体制



職名	役割
最高責任者	<p><b>【代表取締役】</b></p> <p>①環境管理責任者をはじめ、必要な責任者を任命する。該当責任者には、現在の責務に関わりなく、兼任で責任と権限を明示する。</p> <p>②エコアクション21の構築・運用・維持に必要な経営諸資源（人材・資金・機器・設備・技術・技能を含む）を準備する。</p> <p>③環境方針を制定する。</p> <p>④エコアクション21の構築・運用に関する情報を収集し、環境方針・環境目標をはじめシステム全体の見直しを行い、必要に応じ改訂を指示する。</p>
環境管理責任者	<p><b>【責任者】</b></p> <p>①エコアクション21に関する経営諸資源の合理的・効果的な運用を図り、目的を達成するために環境委員会を運営する。</p> <p>②エコアクション21の構築と運用を円滑に行い、最高責任者による見直しのための情報として、構築・運用に関する情報を最高責任者に提供する。</p>
事務局	<p><b>【事務局員】</b></p> <p>①事務局として、環境管理責任者を補佐し、エコアクション21に関する実務全般を所管する。</p>
環境委員会	<p>最高責任者・環境管理責任者・事務局・部門長で構成し、4ヵ月に1回環境管理責任者が召集する。環境目標の設定、環境活動計画の策定及び進捗管理について協議する。環境管理責任者が必要と認めた者は出席することができる。</p>

## 4. 環境目標とその実績

当社に於ける74期(2022/6/1~2023/5/31)の環境負荷実績を把握し、75期~77期迄の目標を下記の通り定め活動を開始しました。

### 1. 主要な環境目標と環境負荷・実績

環境目標	基準値	今年度目標		次年度	3年後の目標	環境活動計画 実施事項
	74期	75期		76期	77期	
	実績	目標	実績	目標	目標	
①売上高100万円当たりの二酸化炭素排出量の削減(kg-CO2/百万円)※1	5557.41	74期実績に対して1%削減	3366.10	75期実績に対して1%削減	74期実績に対して3%削減	①空調温度適正化・表示 ②照明・PC電源不要時のOFFの推進 ③エアコン清掃の実施 ④エコドライブ推進 ⑤社用車の点検・整備 ⑥電力、ガソリン量の集計 ⑦原因分析と削減方法の検討
②売上高100万円当たりの廃棄物排出量の削減(kg/百万円)	202.31	74期実績に対して1%削減	114.12	75期実績に対して1%削減	74期実績に対して3%削減	①分別ルールの徹底 ②廃棄物置場の整備 ③廃棄物排出量の集計 ④裏紙使用ルールの徹底 ⑤原因分析と削減方法の検討
③売り上げ100万円当たりの水資源投入量の削減(m <sup>3</sup> /百万円)	1.55	74期実績に対して1%削減	1.23	75期実績に対して1%削減	74期実績に対して3%削減	①毎月のメータを確認する(漏水防止) ②節水表示 ③トイレの節水 ④原因分析と削減方法の検討
⑤化学物質取扱及び管理の徹底	—	管理の徹底	取扱量の把握	管理の徹底	管理の徹底	①取扱商品の把握 ②購入量の把握 ③SDSの入手 ④取扱商品一覧表の作成
⑥売り上げ100万円当たりのスチールショット使用量の削減(kg/百万円)	12.09	74期実績に対して1%削減	6.21	75期実績に対して1%削減	74期実績に対して3%削減	①再使用可能なショット粒の利用

\*今年度購入電力(東京電力)の排出係数は、0.398(2023年度実績)(2024年8月2日速報値)を使用。

※1 Co2の今期総排出量は982160.99kg-co2です。

## 5. 環境活動計画の取組みと評価

活動計画・達成状況	環境活動計画の取組み結果の評価
1. 二酸化炭素排出量の削減 『目標』 基準値に対し、1%削減 目標の達成状況：-39.43%○	大幅に削減できた。
	次年次への取組内容
	灯油の使用量削減に努める。
2. 廃棄物排出量の削減 『目標』 基準値に対し、1%削減 目標の達成状況：-43.59%○	大幅に削減できた。
	次年次への取組内容
	継続して削減する。
3. 水資源投入量の削減 『目標』 基準値に対し、1%削減 目標の達成状況：-20.17%○	節水効果あり。
	次年次への取組内容
	継続して節水する。
5. 化学物質取扱及び管理の徹底 『目標』 取扱量の把握 目標の達成状況： ○	現状維持
	次年次への取組内容
	現状維持
6. スチールショット使用量の削減 『目標』 基準値に対し、1%削減 目標の達成状況：-48.7%○	大幅に削減できた。
	次年次への取組内容
	継続して削減する。

## 5. 環境関連法規制の遵守

### 1. 当社に適用となる主な環境関連法規

法規制等の名称	遵守状況
水質汚濁防止法	遵法
騒音規制法	遵法
振動規制法	遵法
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	遵法
労働安全衛生法	遵法
消防法	遵法
化学物質排出把握管理促進法	遵法
フロン排出抑制法	遵法

### 2. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

2024年8月5日の環境関連法規遵守状況の確認において、環境関連法規への違反はありません。

尚、関係当局よりの違反等の指摘は過去3年間ありません。

## 6. 代表者による全体評価と見直しの結果

目標の達成はできた。今後より削減できるものは削減し、灯油、水の使用料が増加していたのでその見直しをしていく。水は対策をとったので一年後どうなるのか経過を見ていく。